



平成22年9月24日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド  
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実  
(コード番号 9878 東証第二部)  
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭  
(TEL. 03-6279-0562)

## 業績予想との差異に関するお知らせ

平成22年4月2日に公表した平成23年2月期 第2四半期累計期間の業績予想との差異について下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### ●業績予想との差異について

平成23年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値との差異 (平成22年2月21日～平成22年8月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	40	30	0	0.00
今回発表実績(B)	9,951	△193	△201	△231	△16.34
増減額(B-A)	△1,049	△233	△231	△231	
増減率(%)	△9.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年2月期第2四半期)	9,583	△223	△230	△271	△19.15

#### 差異の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、金融危機の影響は一段落し、企業業績の回復傾向が見られた反面、厳しさを増す雇用環境の影響により個人消費の本格的な回復には至らず、家電エコポイント制度による特需と猛暑による季節商品の増収効果は見られましたが、総じて厳しい状況で推移し、対前年では増収となりましたが、売上高は計画を下回る結果となり、利益面でも前年同期に比べ、改善はしたものの、計画は下回っております。

通期の業績予想につきましては修正しておりません。顧客データベースを駆使した効率的な販促を行うことで、売上高の確保を目指してまいります。当社の業績は第2四半期並びに第4四半期会計期間のウェートが高くなっております。引続き厳しい環境が続くものと推測されますが、セキドとラブラブのお客様ひとり一人のニーズに応えられるきめの細かな販促と接客を徹底し、上半期のマイナスを取戻し、通期業績の黒字を確保してまいります所存であります。

なお、平成22年4月2日に公表した配当予想についても変更はありません。

以 上